



平成 20 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況

平成 20 年 2 月 7 日

上場会社名 エンシュウ株式会社 上場取引所 東証一部・名証一部
 コード番号 6218 URL <http://www.enshu.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中安 茂夫
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部長 (氏名) 千賀 伸一 TEL (053) 447-2111

(百万円未満切捨て)

1. 平成 20 年 3 月期第 3 四半期の連結業績 (平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 19 年 12 月 31 日)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第3四半期	35,300	2.4	743	△47.0	381	△70.2	△136	—
19年3月期第3四半期	34,464	0.2	1,401	△21.8	1,279	△22.5	776	△15.4
19年3月期	47,870	—	1,861	—	1,836	—	1,119	—

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年3月期第3四半期	△2	16	—	—
19年3月期第3四半期	13	54	12	47
19年3月期	19	07	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円	銭	
20年3月期第3四半期	42,448	12,109	28.4	190	08			
19年3月期第3四半期	43,370	12,010	27.7	192	79			
19年3月期	42,927	12,676	29.5	199	84			

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20年3月期第3四半期	1,705	△1,150	271	4,080
19年3月期第3四半期	806	△1,751	1,418	3,655
19年3月期	2,228	△2,634	446	3,247

2. 平成 20 年 3 月期の連結業績予想 (平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 20 年 3 月 31 日) 【参考】

(%表示は対前期増減率)

通 期	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
	44,000	△8.1	430	△76.9	△250	—	△950	—	△14	99

3. その他

- | | | |
|---|---|---|
| (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） | : | 無 |
| (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 | : | 有 |
| (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 | : | 有 |

〔(注) 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。〕

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 平成19年11月14日に公表しました通期の連結業績予想は、本資料において修正しております。
2. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績等は今後の様々な要因により異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等について、及び上記1に係る業績予想の具体的修正内容は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第 3 四半期におけるわが国経済は、新興国向けの輸出や生産の増加による企業収益の改善により、緩やかな回復基調を継続してまいりましたが、米国のサブプライムローン問題や、原油・原材料価格の高騰など先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような情勢の中で当社グループの当第 3 四半期の売上高は 35,300 百万円(前年同期比 2.4%増)となりましたが、利益につきましては工作機械関連事業部門では短納期対応による費用負担の増加などの要因に加え、一部システム機械の海外物件の採算悪化により減益となりました。また輸送機器他関連事業部門につきましても二輪車用エンジン部品等の生産減少、および減価償却費の増加などにより減益となったことにより、営業利益 743 百万円(同 47.0%減)、経常利益 381 百万円(同 70.2%減)となりました。また、特別損失として会計処理変更による役員退職慰労引当金繰入 209 百万円を計上し、四半期純損失 136 百万円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 資産、負債及び純資産の状況

当第 3 四半期末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ 479 百万円(1.1%)減少し 42,448 百万円となりました。この主な要因はたな卸資産と有形固定資産の減少によるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ 88 百万円(0.3%)増加し 30,338 百万円となりました。この主な要因は仕入債務の増加によるものであります。

純資産合計は当四半期純損失 136 百万円の計上及び配当金支払 475 百万円により利益剰余金が減少し 12,109 百万円となりました。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第 3 四半期の営業活動による資金は 1,705 百万円の増加となりました。これはたな卸資産の減少、仕入債務の増加等を要因とするものであります。また、投資活動による資金は主として設備投資により 1,150 百万円減少し、財務活動による資金は借入金の増加より配当金の支払等を差引し 271 百万円の増加となりました。

以上の結果、当第 3 四半期末における現金及び現金同等物の残高は 4,080 百万円と前連結会計年度末より 832 百万円増加いたしました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

最近の業績の動向を踏まえ、平成 19 年 11 月 14 日の中間決算発表時に公表いたしました通期の連結業績予想を下記のとおり修正いたしました。

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益	
	百万円	百万円	百万円	百万円	円	銭
前回発表予想 (A)	47,600	1,550	1,150	450	7	10
今回修正予想 (B)	44,000	430	△250	△950	△14	99
増減額 (B - A)	△3,600	△1,120	△1,400	△1,400	△22	09
増減率 (%)	△7.6	△72.3	—	—	—	—
前期実績 (平成 19 年 3 月期)	47,870	1,861	1,836	1,119	19	07

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

法人税等については法定実効税率をベースとした年間予測税率により計算しております。

その他影響が軽微なものにつき、一部簡便な方法を採用しております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

（役員退職慰労引当金）

「租税特別措置法上の準備金及び特別法上の引当金又は準備金並びに役員退職慰労引当金等に関する監査上の取扱い」（日本公認会計士協会 監査・保証実務委員会報告第 42 号）の改正に伴い、当第 3 四半期より、役員退職慰労金の支出に備えるため、内規による期末要支給額に基づき役員退職慰労引当金を計上しております。

この変更により、当第 3 四半期間の発生額 5 百万円は販売費及び一般管理費に計上し、過年度相当額 109 百万円は特別損失に計上しております。

なお、平成 19 年 4 月 27 日開催の取締役会において、平成 19 年 6 月 28 日開催の定時株主総会終結の時をもって役員退職慰労金制度を廃止することを決議いたしました。当第 3 四半期末における役員退職慰労引当金残高は、当制度廃止以前から在職している取締役及び監査役に対する支給見込額であります。

（有形固定資産の減価償却方法の変更）

法人税法の改正に伴い、当第 3 四半期より、2007 年 4 月 1 日以降に取得した有形固定資産については、改正法人税法に規定する償却方法により減価償却費を計上しております。

この変更により、営業利益は 28 百万円、経常利益及び税金等調整前四半期純利益は、それぞれ 29 百万円減少しております。

当第 3 四半期より、2007 年 3 月 31 日以前に取得した有形固定資産については改正前の法人税法に基づく減価償却の方法の適用により取得価額の 5%に到達した連結会計年度の翌連結会計年度より、取得価額の 5%相当額と備忘価額との差額を 5 年間で均等償却し、減価償却費に含めて計上しております。

この変更により、営業利益は 63 百万円、経常利益及び税金等調整前四半期純利益は 67 百万円減少しております。

5. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円、%)

科 目	前年同四半期末 平成19年3月期 第3四半期末	当四半期末 平成20年3月期 第3四半期末	増 減		(参考) 前期末 (平成19年3月期末)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(資産の部)					
I 流動資産					
1. 現金及び預金	1,760	2,960	1,199	68.1	1,791
2. 受取手形及び売掛金	9,072	10,367	1,295	14.3	10,333
3. 有価証券	25	92	66	261.7	91
4. たな卸資産	12,724	10,463	△2,260	△17.8	11,114
5. 信託受益権	2,576	1,770	△805	△31.3	2,106
6. その他	953	970	17	1.8	994
7. 貸倒引当金	△30	△28	1	—	△32
流動資産合計	27,083	26,596	△486	△1.8	26,400
II 固定資産					
1. 有形固定資産					
(1) 建物及び構築物	2,317	2,516	199	8.6	2,531
(2) 機械装置及び運搬具	5,507	5,440	△67	△1.2	5,505
(3) 土地	5,835	5,835	—	—	5,835
(4) その他	1,221	788	△433	△35.5	1,265
有形固定資産合計	14,882	14,580	△301	△2.0	15,137
2. 無形固定資産	25	23	△2	△8.9	24
3. 投資その他の資産					
(1) 投資有価証券	174	172	△1	△0.6	198
(2) その他	1,293	1,170	△123	△9.6	1,260
(3) 貸倒引当金	△88	△94	△6	—	△94
投資その他の資産合計	1,379	1,248	△131	△9.5	1,364
固定資産合計	16,287	15,852	△434	△2.7	16,527
資産合計	43,370	42,448	△921	△2.1	42,927

(単位：百万円、%)

科 目	前年同四半期末 平成19年3月期 第3四半期末	当四半期末 平成20年3月期 第3四半期末	増 減		(参考) 前期末 (平成19年3月期末)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(負債の部)					
I 流動負債					
1. 支払手形及び買掛金	10,085	10,038	△46	△0.5	9,500
2. 短期借入金	8,421	8,518	97	1.2	7,943
3. 未払法人税等	75	49	△26	△35.3	507
4. 賞与引当金	313	315	2	0.6	640
5. その他	2,231	1,808	△422	△19.0	2,258
流動負債合計	21,126	20,729	△396	△1.9	20,850
II 固定負債					
1. 新株予約権付社債	300	—	△300	—	—
2. 長期借入金	5,055	4,740	△315	△6.2	4,562
3. 再評価に係る繰延税金負債	2,109	2,109	—	—	2,109
4. 退職給付引当金	2,451	2,327	△123	△5.0	2,410
5. 役員退職慰労引当金	—	114	114	—	—
6. 負ののれん	—	1	1	—	—
7. その他	317	316	△1	△0.4	318
固定負債合計	10,233	9,609	△624	△6.1	9,400
負債合計	31,360	30,338	△1,021	△3.3	30,250
(純資産の部)					
I 株主資本					
1. 資本金	4,490	4,640	150	3.3	4,640
2. 資本剰余金	2,903	3,053	150	5.2	3,053
3. 利益剰余金	1,369	1,103	△265	△19.4	1,711
4. 自己株式	△30	△41	△11	—	△31
株主資本合計	8,734	8,757	23	0.3	9,375
II 評価・換算差額等					
1. その他有価証券評価差額金	37	27	△10	△27.9	38
2. 繰延ヘッジ損益	0	△2	△2	—	△3
3. 土地再評価差額金	3,203	3,203	—	—	3,203
4. 為替換算調整勘定	24	54	29	120.5	51
評価・換算差額等合計	3,266	3,282	16	0.5	3,290
III 少数株主持分	9	69	59	612.7	11
純資産合計	12,010	12,109	99	0.8	12,676
負債、純資産合計	43,370	42,448	△921	△2.1	42,927

(2) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円、%)

科 目	前年同四半期 平成19年3月期 第3四半期	当四半期 平成20年3月期 第3四半期	増 減		(参考) 前期 (平成19年3月期)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
I 売上高	34,464	35,300	836	2.4	47,870
II 売上原価	30,884	32,323	1,439	4.7	42,877
売上総利益	3,579	2,976	△603	△16.8	4,993
III 販売費及び一般管理費	2,178	2,233	54	2.5	3,131
営業利益	1,401	743	△657	△47.0	1,861
IV 営業外収益	142	98	△43	△30.8	337
1. 受取利息	3	9	5	158.0	7
2. 受取配当金	0	0	0	42.0	0
3. 負ののれん償却額	—	0	0	—	—
4. 持分法による投資利益	4	5	0	18.9	7
5. 賃貸料	31	35	4	13.2	46
6. 為替差益	57	—	△57	—	168
7. その他	44	47	3	7.0	107
V 営業外費用	264	460	195	74.0	362
1. 支払利息	191	227	35	18.7	261
2. 社債発行費償却	5	—	△5	—	5
3. 寄付金	2	5	3	141.2	2
4. 為替差損	—	145	145	—	—
5. その他	65	81	16	25.9	94
経常利益	1,279	381	△897	△70.2	1,836
VI 特別利益	1	6	5	388.7	1
1. 固定資産売却益	1	0	△0	△12.2	1
2. 投資有価証券売却益	0	—	△0	—	0
3. 貸倒引当金戻入益	0	5	5	—	—
VII 特別損失	19	250	230	—	23
1. 固定資産売却損	3	2	△0	△15.1	3
2. 固定資産廃棄損	15	24	8	56.7	19
3. 投資有価証券評価損	0	—	△0	—	0
4. 役員退職慰労引当金繰入	—	209	209	—	—
5. 持分変動損失	—	13	13	—	—
税金等調整前四半期 (当期) 純利益	1,260	137	△1,122	△89.1	1,814
税金費用	481	266	△215	△44.7	692
少数株主利益	2	8	6	234.6	3
四半期(当期) 純利益 又は四半期純損失	776	△136	△913	—	1,119

(3) 四半期連結株主資本等変動計算書

前年同四半期 (平成19年3月期 第3四半期)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年3月31日残高(百万円)	3,140	1,553	592	△22	5,265
当四半期の変動額					
新株の発行	1,350	1,350			2,700
四半期純利益			776		776
自己株式の取得				△7	△7
株主資本以外の項目の 当四半期の変動額(純額)					
当四半期の変動額合計(百万円)	1,350	1,350	776	△7	3,468
平成18年12月31日残高(百万円)	4,490	2,903	1,369	△30	8,734

	評価・換算差額等					少数株主 持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計		
平成18年3月31日残高(百万円)	39	—	3,203	3	3,247	6	8,519
当四半期の変動額							
新株の発行							2,700
四半期純利益							776
自己株式の取得							△7
株主資本以外の項目の 当四半期の変動額(純額)	△1	0	—	20	18	3	22
当四半期の変動額合計(百万円)	△1	0	—	20	18	3	3,491
平成18年12月31日残高(百万円)	37	0	3,203	24	3,266	9	12,010

当四半期 (平成20年3月期 第3四半期)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成19年3月31日残高(百万円)	4,640	3,053	1,711	△31	9,375
当四半期の変動額					
剰余金の配当			△475		△475
四半期純損失			△136		△136
自己株式の取得				△9	△9
連結子会社の増加による増加			4		4
株主資本以外の項目の 当四半期の変動額(純額)					
当四半期の変動額合計(百万円)	—	—	△607	△9	△617
平成19年12月31日残高(百万円)	4,640	3,053	1,103	△41	8,757

	評価・換算差額等					少数株主 持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計		
平成19年3月31日残高(百万円)	38	△3	3,203	51	3,290	11	12,676
当四半期の変動額							
剰余金の配当							△475
四半期純損失							△136
自己株式の取得							△9
連結子会社の増加による増加							4
株主資本以外の項目の 当四半期の変動額(純額)	△10	1	—	2	△7	58	50
当四半期の変動額合計(百万円)	△10	1	—	2	△7	58	△566
平成19年12月31日残高(百万円)	27	△2	3,203	54	3,282	69	12,109

(参考) 前期 (平成19年3月期)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年3月31日残高 (百万円)	3,140	1,553	592	△22	5,265
連結会計年度中の変動額					
新株の発行	1,500	1,500			3,000
当期純利益			1,119		1,119
自己株式の取得				△9	△9
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額)					
連結会計年度中の変動額合計 (百万円)	1,500	1,500	1,119	△9	4,109
平成19年3月31日残高 (百万円)	4,640	3,053	1,711	△31	9,375

	評価・換算差額等					少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	為替換算調整勘定	評価・換算差額等合計		
平成18年3月31日残高 (百万円)	39	—	3,203	3	3,247	6	8,519
連結会計年度中の変動額							
新株の発行							3,000
当期純利益							1,119
自己株式の取得							△9
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額)	△1	△3	—	48	42	4	47
連結会計年度中の変動額合計 (百万円)	△1	△3	—	48	42	4	4,157
平成19年3月31日残高 (百万円)	38	△3	3,203	51	3,290	11	12,676

(4) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

区 分	前年同四半期 (平成19年3月期 第3四半期)	当四半期 (平成20年3月期 第3四半期)	(参考) 前期 (平成19年3月期)
	金 額	金 額	金 額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益	1,260	137	1,814
減価償却費	1,180	1,336	1,596
負ののれん償却額	—	△0	—
退職給付引当金の減少額	△31	△83	△71
役員退職慰労引当金の増加額	—	114	—
賞与引当金の増減額(減少:△)	△287	△325	40
貸倒引当金の増減額(減少:△)	2	△3	10
受取利息及び受取配当金	△4	△10	△8
支払利息	191	227	261
為替差益(△)又は為替差損	△0	0	△0
持分法による投資利益	△4	△5	△7
持分変動損失	—	13	—
有形固定資産売却益	△1	△0	△1
有形固定資産廃棄・売却損	19	27	22
売上債権の増減額(増加:△)	125	△73	△1,135
たな卸資産の増減額(増加:△)	△1,985	751	△374
仕入債務の増加額	1,547	499	962
その他	△100	△138	344
小 計	1,914	2,469	3,454
利息及び配当金の受取額	4	10	8
利息の支払額	△191	△227	△261
法人税等の支払額	△920	△546	△972
営業活動によるキャッシュ・フロー	806	1,705	2,228
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
有価証券の取得による支出	△0	△5	△67
有価証券の売却による収入	0	5	0
投資有価証券の取得による支出	△12	—	△31
投資有価証券の売却による収入	5	—	5
有形固定資産の取得による支出	△1,782	△1,152	△2,588
有形固定資産の売却による収入	38	1	47
無形固定資産の取得による支出	—	△0	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,751	△1,150	△2,634
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金による収入	1,920	1,280	1,920
短期借入金の返済による支出	△1,222	△880	△1,582
長期借入金による収入	—	2,500	—
長期借入金の返済による支出	△2,271	△2,147	△2,881
新株予約権社債の発行による収入	3,000	—	3,000
配当金の支払額	—	△471	—
自己株式の取得による支出	△7	△9	△9
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,418	271	446
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	19	△8	44
V 現金及び現金同等物の増加額	492	817	84
VI 現金及び現金同等物の期首残高	3,163	3,247	3,163
VII 新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	15	—
VIII 現金及び現金同等物の期末残高	3,655	4,080	3,247

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前年同四半期 (平成19年3月期 第3四半期)

(単位:百万円)

	工作機械 関連事業	輸送機器他 関連事業	計	消去又 は全社	連結
売上高					
外部顧客に対する 売上高	15,753	18,710	34,464	—	34,464
セグメント間の内部 売上高又は振替高	361	—	361	(361)	—
計	16,114	18,710	34,825	(361)	34,464
営業費用	15,351	18,033	33,385	(322)	33,063
営業利益	763	677	1,440	(39)	1,401

当四半期 (平成20年3月期 第3四半期)

(単位:百万円)

	工作機械 関連事業	輸送機器他 関連事業	計	消去又 は全社	連結
売上高					
外部顧客に対する 売上高	17,554	17,746	35,300	—	35,300
セグメント間の内部 売上高又は振替高	176	—	176	(176)	—
計	17,731	17,746	35,477	(176)	35,300
営業費用	17,319	17,398	34,717	(160)	34,557
営業利益	411	347	759	(16)	743

(参考) 前期 (平成19年3月期)

(単位:百万円)

	工作機械 関連事業	輸送機器他 関連事業	計	消去又 は全社	連結
売上高					
外部顧客に対する 売上高	23,259	24,611	47,870	—	47,870
セグメント間の内部 売上高又は振替高	504	—	504	(504)	—
計	23,763	24,611	48,374	(504)	47,870
営業費用	22,757	23,687	46,444	(435)	46,009
営業利益	1,005	924	1,929	(68)	1,861

(注) 1. 事業区分は、製品の種類・性質によっております。

2. 各区分の主な製品

- (1) 工作機械関連事業……フレキシブルトランスファーマシン&ライン、各種専用機、マシンニングセンタ、半導体レーザー加工機他
- (2) 輸送機器他関連事業……二輪車用エンジン、雪上車、ゴルフカー及びバギー車の部品加工、船舶用エンジンの加工組立、自動車用部品の加工

3. 営業費用はすべて各セグメントに賦課しており、配賦不能営業費用はありません。